

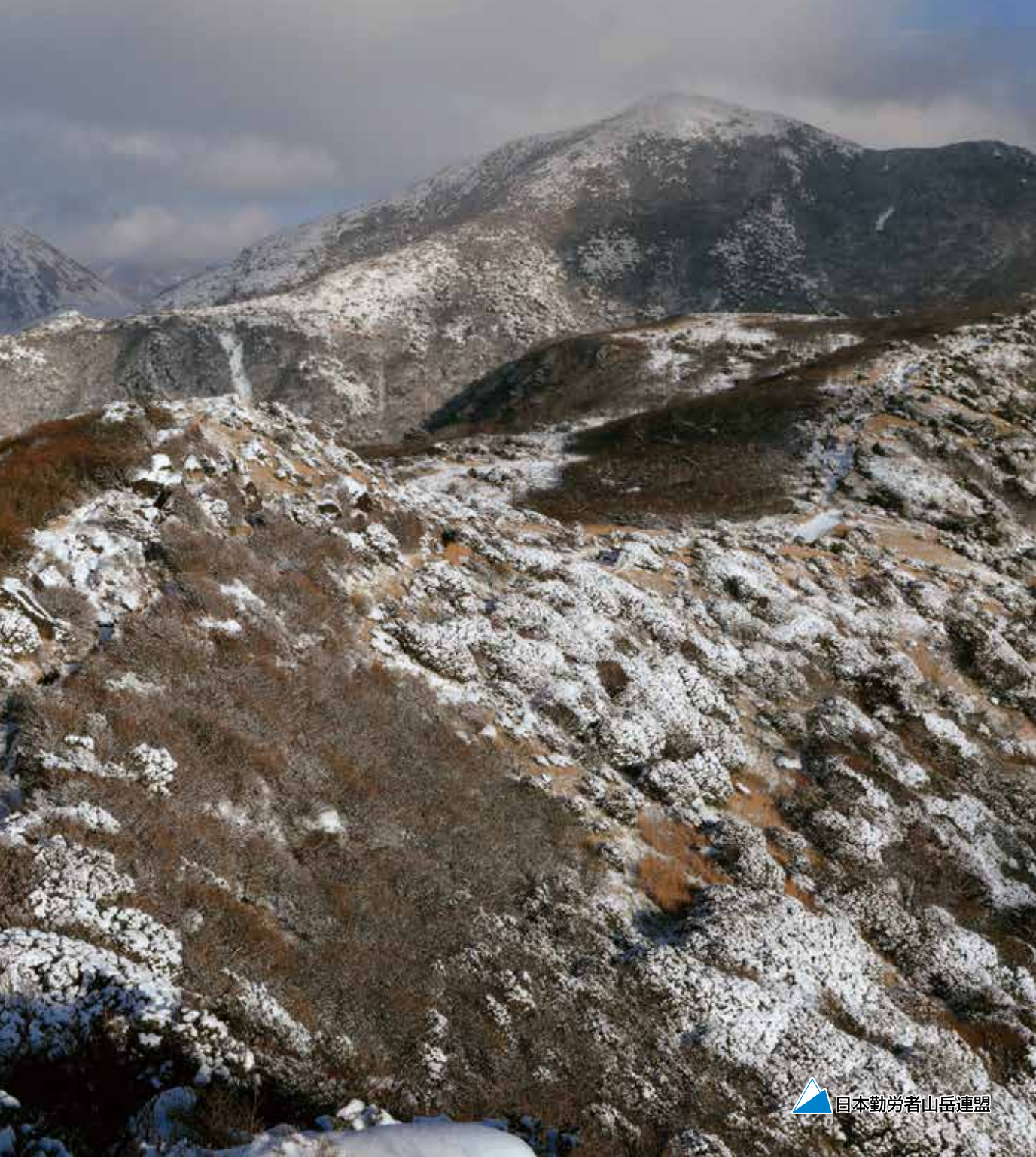
登山時報

2021年1月15日発行(毎月15日発行)
1987年3月23日～第三種～承認
ISSN 1880-4993

2

山のいで湯

2021 No.552





労山会員様 特別優遇のご案内

期間：2021年8月31日まで

通常3,000円(税別)の
ココヘリ入会金が
※別途年会費が必要です。

無料

ココヘリに加入すると労山基金の搜索・救助費用が
掛け金の1000倍となります。(例) 5口の場合500万

ココヘリは山で「もしも」が発生した時、 あなたを見つけるサービスです。



なぜココヘリが必要?

知ってほしい山のリスク

遭難で失踪扱いになると、死亡認定が下りるまでの
最長7年間もの間、生命保険金、住宅ローンの債務
弁済を受け取ることができません。

▼緊急時の搜索および救助の流れ



本人または家族から
搜索要請



ヘリ出動・IDの探知



遭難者の位置特定



救助組織へ素早く連絡

解決
事案

25件

未解決事案：会員証の不携帯1件 電源入れ忘れ2件 不明1件
※2020年12月現在

▼実例紹介はこちら▼

【道迷い遭難事故】

- ・夜：ご家族からの通報
- ・翌朝：遭難者発見・救助

下山途中、ザックの後ろのポケットにいれていた
地図を落とし、彷徨っているうちに沢に転落。
沢を下るうち、携帯まで無くしていました。
「死ぬな」と思いました。ココヘリだけが頼りでした。

生還者手記



お問い合わせ

AUTHENTIC JAPAN 株式会社

東京コールセンター：03-6802-8509

(受付時間 平日 10:00 - 17:00)

✉ info@authjapan.com

詳しくはこちら▶▶▶

ココヘリ 労山 検索



中国の青いケシ 探訪記

—四川省編⑬—



写真・文
松永秀和

メコノプシス・アトロビノーサ

中国四川省螺髻山 標高 4020m

先月号で紹介した螺髻山（ルオジーシャン）に向かったのは、新種と思われるもう一種の青いケシ、メコノプシス・アトロビノーサを見るためであった。この花は青いケシ研究会設立メンバーで、青いケシの写真集も出版している千葉盈子氏がこの山で撮り、2012年の研究会で「謎の花」として報告したものである。

冷たい雨の中、標高4000mの尾根に出る。森林限界を超え、周りは丈の低い草地だ。所々石灰岩が露出したゴツゴツした岩地とシャクナゲの藪がある。緩やかな坂道を上ってゆくと岩の間や崖の下に点々と赤黒い花をつけた株が現れる。花びらや棘の先端にたつぷりと水を含み、少しうっむき加減に立っていた。

花が新種認定されるにはいくつかの条件を満たす必要がある。その一つが、標本を大学や研究所などの機関で保管し、研究者に公開しなければならない。中国では外国人が勝手に野生植物を採取することが禁じられているため、この時は昆明植物研究所のスタッフが同行し、我々の撮影後に採取した。6年後、吉田氏と昆明植物研究所の孫教授の共同執筆でハーバード植物学誌に掲載され、正式に新種となった。アトロビノーサとは赤黒いの意味。

山のいで湯

吾妻連峰・前川大滝沢と2つの温泉

谷内真由美
銀嶺会、カモの会／神奈川

関東に住み
沢登りを楽し
む者にとつ

葉を楽しみながら遡行もできる。
駐車スペースから入渓してす
ぐ、大きなナメ床が広がる。い
くつかの滝を越えた先に、突如
として現れる120mの滑川大
滝は、高さもさることながら、横
幅も広く、圧巻である。「日本の
滝百選」にも選ばれている滝で
あり、登山道より眺めることも
可能だが、その真下に入り込み、
滝行よろしく写真を撮ったり、
滝の真横を高巻いたりするのは、
沢登りならではの楽しみだろう。
大滝後もいくつか小滝がある
が、水量が減ってきて、所々に
温泉臭のする湧き水がみられる
ようになると、登山道が横断す
る場所で遡行は終了。登山道経
由で入渓点まで下山することに
なる。下山開始後ほどなく、滑
川温泉と姥湯温泉の分岐の標識
がある。

「東北の
沢」というの

前川大滝沢はよく遡行されて
いるメジャーな沢であり、秘境
感は少ないが、延々と続くナメ
床の上に広がる空の開放感と、
圧倒的な威圧感を持って現れる
大滝の眺めはとても素晴らしい。
水量が多くないため、初秋に紅

は、憧れでもある。山深さ、ヒ
ト気のなさ、秘境感に加え、紅葉
温泉、美味しいお酒と、想像が
膨らむ。

水量が多くないため、初秋に紅

沢登り経験が浅かった頃、先

滝行よろしく写真を撮ったり、

がある。



滑川大滝



ナメ床の穏やかな溪相

そう、沢登りの後、すぐに温泉が楽しめるのも、この沢の良いところである。日帰り入浴でさっぱりして帰宅するのも良いが、廻行後にのんびり一泊し、温泉と東北の夜を楽しむのも良い。

滑川温泉「福島屋」 のんびり泊まって沢登り

前川大滝沢出合近くには、滑川温泉の一軒宿「福島屋」がある。湯治宿で自炊も出来る。炭酸水素塩泉で、薄い乳白色、匂いは



滑川温泉「福島屋」の露天風呂

あまりない印象。源泉かけ流しのこと。

標高850m、先ほど登った前川大滝沢より尾根一本挟んだ前川本流の真横にあり、沢の流れを眺めながら入る露天風呂は最高である。沢登りで冷えた身体を温め、美味しい東北のお酒を楽しんで眠りにつく…なんて、贅沢だろう。

姥湯温泉「榊形屋」

標高1300mの秘湯を楽しむ

廻行終了点近くの分岐から登山道をいくと、標高1300m



姥湯温泉

のところには姥湯温泉がある。その場所から秘湯感満載なのだが、日本秘湯を守る会の会員である「榊形屋」は宿泊もできる。

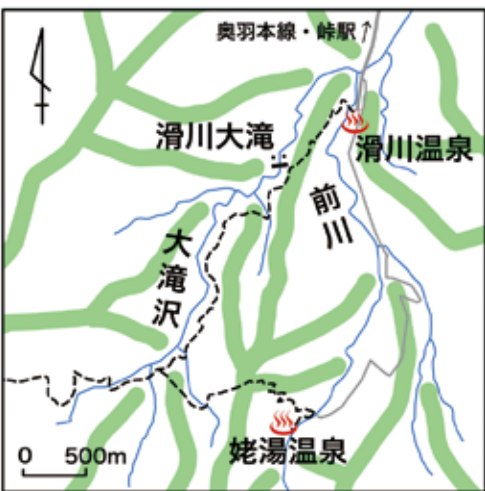
単純硫黄泉で、少し青みがかった白濁のお湯。稜線に近い場所で、岩壁を眺めながら入る露天風呂は、また格別である。目の前の壁に、思わずルートを探すクライマーもいるのではないだろうか(笑)。

廻行後に立ち寄るには、車を置いておくか、入浴後に徒歩での下山が必要であるため、一度入渓点まで下山し、車で急坂を登っ

てから温泉を楽しむことをお勧めする。日帰り入浴も可能だが、いつか夜中に温泉につかりながら満天の星空を眺めてみたいと思っている。

沢登りと温泉。山にいなながら、冷たい水に挑み、暖かい温泉に癒される、何と贅沢な遊びだろう。

さて、ここで終わらないのが「東北の沢」である。帰京途中、高速道路を下り、酒蔵巡りや美味しいもの巡りをするのも、また「東北の沢」の楽しみのひとつである。飯坂温泉の餃子、会



津のソースカツ丼。途中下車の価値大いにある。何度も行きたい沢があり、まだ見ぬ行ってみたい沢がある。これだから、「東北の沢」への遠征は止められない。

憂いなく山登り、沢登りを楽しめるようになることを願っている。

山のいで湯

大菩薩嶺と塩山温泉

写真・文・地図 友井一公

山から下りて温泉に浸かり、風呂上がりには地元の安くておい

が主流になる。したがって、冬の標高2000mで冷えた体を温めるのに、塩山温泉はうつつけといえるだろう。

しい飯を食う—このように、山歩きは温泉を絡めたパターンが好きで、公共交通機関利用の東京日帰り圏では、大菩薩嶺の帰りに立ち寄れる塩山温泉が気に入っている。

はじめて塩山温泉に立ち寄りたきっかけは、バスの運転手さんの一言だった。某年の冬、唐松尾根〜大菩薩嶺〜大菩薩峠で雪中歩きを堪能したあと、大菩薩峠登山口から塩山駅行きのバスに乗った。乗客は僕ひとり。そこで運転手さんに、「設備とかキレイさよりも、お湯の良い温泉はどこですか」と教えを乞うたところ、「それなら塩山温泉」と即答してくれた。塩山周辺には新しい温泉施設も点在している。しかし、地元住民でもある運転手さんのお気に入りには、お湯の良い塩山温泉であるという。

JR中央線方面から大菩薩嶺（標高2057m）へのアプローチは、近年は甲斐大和駅〜上日川峠のバスが運行され、塩山から入る登山者は減少した。しかし、塩山駅発のバスを大菩薩峠登山口で降り、そこから上日川峠に至る旧青梅街道の山道も静かでなかなか味わい深い。それに、12月中旬〜4月中旬は上日川峠の道路が閉鎖されるので、冬季は塩山駅からのアプローチ

塩山駅から15分ほど歩き、数軒の旅館が並ぶ塩山温泉に到着。まだ夕方なのにまったく人通り



大菩薩嶺〜大菩薩峠の稜線

がない。どの旅館もかなり年季の入った建物だし、やや不安に……。それでもあてずっぽうで『井筒屋』に飛び込むと、入浴料500円で立ち寄り湯を受け付けているという。浴室に入ってみれば、数人のお年寄りが思い思いに入浴中だった。聞けばみなさん地元の方々に、銭湯代わりにして日々通っているらしい。

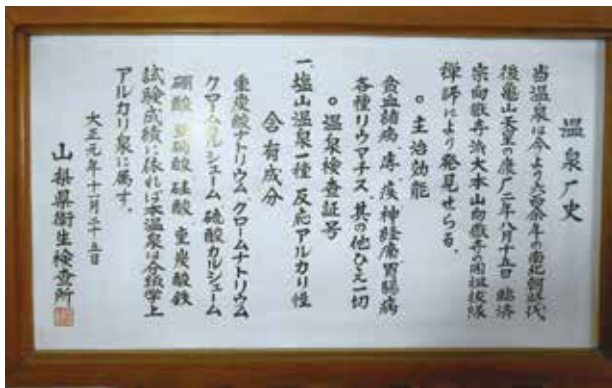


大菩薩峠（標高1857m）

さっそく僕も入浴した。井筒屋の浴槽は大小2つあり、小さい浴槽には20度台の源泉がかけ流されて飲用も可能。大きい浴槽には源泉を41度前後まで加温したお湯が満たされていた。常連のおじさんに、熱い湯と冷たい源泉を交互に浴びる温冷浴をすすめられ、せっかくなのでアドバイスに従う。いやあくそれにして肌ざわりのよい柔らかいお湯だなあ。泉質はアルカリ性で、風呂上がりのスベスベ感も格別であった。そして時間が



井筒屋の浴室



大正元年の温泉分析書（宏池荘）

塩山温泉の立ち寄り湯

施設名	入浴料	電話番号
宏池荘	500円	0553-33-2033
旅館ゆばた	700円	0553-33-3530
井筒屋別館	500円	0553-33-2192
廣友館	600円	0553-33-3123
大和旅館	500円	0553-33-2276

資料：ゆる～と yuru-to.net
 (最新情報は各施設に確認して下さい)



(ともし・かずまさ) 1966年生まれ。チベット・ヒマラヤ一帯の巡礼聖地に魅せられて放浪中、インドヒマラヤ南麓ヴァシスト村で元日本勤労者山岳連盟会長の森田千里氏と出会い、薫陶を受けた。国内外どこでも温泉と地元メシをこよなく愛する。

たつても湯冷めしない。温冷浴はお風呂で温まった熱を体内に閉じ込めるので、その効果もあったのだろうか、お湯の効能を実感した。

この時以来、大菩薩嶺の下山後には井筒屋に立ち寄るのが恒例となった。体の芯まで温まりたい冬はもちろん、夏の暑いさなかに冷たい源泉に浸かるのも、これまた最高に気持ちよい。

残念ながら井筒屋は数年前に閉館してしまった。それでも身内の営む『井筒屋別館』が自炊宿として健在で、立ち寄り湯も500円で受け付けている。ここ（別館）の奥さんは日本百名山を全山登頂したらしいから、山の話が弾むかもしれない。また、『宏池荘』の大浴場は公衆浴場（銭湯）としても営業している。旅館の正面玄関とは別に立ち寄り湯の

入口があるので、初めての人も安心だろう。『廣友館』の重厚な佇まいもすてがたい。いずれにしても、アメニティの充実した今どきの入浴施設とはだいぶ違うけれど、いい湯にじっくり浸かりたい向きにはおすすめである。

なお、塩山の市街地は夜が早い。下山後に塩山温泉でのんびり湯に浸かり、風呂上がりの晩ごはんとなれば、おのずと店も

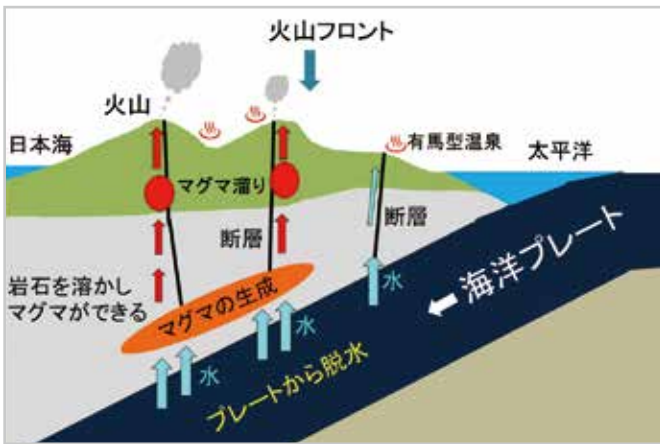
限られる。19時過ぎでも開いているお店では、とんかつ・揚げ物の『とん作』が手ごろな値段で○だった。

こうして身も心も満足し、塩山駅のキオスクで買っておいたワンカップ甲州ワイン片手に高尾行き電車に乗り込む。ワインをひとくち、そして暫しうたた寝すれば、ほどなく高尾到着である。

図1 火山フロント
(防災科学研 HP に執筆者加筆)



図2 プレートの動きでできる火山と温泉



山の恵み・温泉



博物館の地質担当の学芸員として、もっぱら沢を上流へと登りながら崖の石をハ

ンマーで叩いて調査するようなことを繰り返していました。そんな調査を終えた後に山の温泉が待ち構えていたら、それはもう最高のご褒美でした。幸せ感到に浸りながら、からだも心も生き返り、全身全霊でその後のビールを迎え入れる準備をしたもの

できればと思います。

山の温泉ができるわけ

図1に示したピンク色の線は火山フロントと呼ばれるもので、この線を境にした左側や北側に火山が規則正しく存在しています。そして、火山の周辺には、たくさん「山の温泉」が湧き出しています。

古田靖志 下呂発温泉博物館名誉館長

図2は、海洋プレートが日本列島の地下に潜り込んでいく様子を表したものです。海底付近でプレートが生まれる時、同時に大量の水が取り込まれています。海洋プレートが日本列島の地下に潜るにつれて高い圧力がかかるため、プレートの浅い所での脱水作用で発生した熱水は、温度が低く岩石を溶かすことができます。そのため、割れ目等を伝って上昇し、地下水を取り込みながら地上まで到達することがあります。これが、有馬温泉や紀伊半島の

地下でマグマが生成される一番浅い場所の真上の地表面が図1の火山フロントです。一方、地下の浅い所での脱水作用で発生した熱水は、温度が低く岩石を溶かすことができます。そのため、割れ目等を伝って上昇し、地下水を取り込みながら地上まで到達することがあります。これが、有馬温泉や紀伊半島の

高温の温泉の由来です。

山の温泉は谷底か地獄に湧く

山間部の温泉の多くは、前述した火山地帯もしくは地下の地質がマグマの活動に関連している地域にあります。火山地帯に見られる「地獄」と呼ばれる噴気地帯（熱水変質帯）は、地面のすぐ近くまで高温の温泉水が到達している場所で、温泉やガスが至る所から湧き出しています。地下の高温の温泉水の作用で硬い岩石が脆く白っぽく変質しています。命を脅かす亜硫酸ガスや硫化水素が発生している場所もあり、絶対に甘く見ないように注意が必要です。

一帯が国立公園であったり、有毒ガスの発生や岩盤の変質などが危険であったりするため、多くが「地獄」から温泉をパイプで引いて、少し離れた場所にある旅館等で利用しています。

「地獄」以外で山の温泉が自然に湧き出す場所は、川底や谷底付

近です。地下でマグマの熱によって温められた温泉は、地下深くから断層などの割れ目を伝って上昇してきます。川や谷の水は、断層などの大地の弱い部分を削り取りながら流れていきます。すなわち、川が断層を掘り起こしているわけで、たまたま地下から温泉を運んで来た断層に遭遇すれば、そこから温泉が自然に湧き出します。

温泉旅館の浴槽が長い階段を降りた川べりに作られていることがあります。浴槽は自然湧出している場所に、旅館は洪水から逃れられる広い土地のある谷の上に作られていて、ある意味では理想の温泉といえます。

山の温泉の色の秘密

乳白色の温泉のほとんどは火山地帯に湧く温泉で、山の温泉の一つの顔であると言えます。

湧き出したばかりは無色透明ですが、湧き出したとたんに乳白色に変化し、硫化水素臭とともに

に温泉らしさを醸しだします。

温泉の色は光の散乱や反射の程度によって決まります。温泉の中に粒のようなものが存在しなければ、太陽光を構成する虹色の光のうち、すべての色（波長）の光が温泉を通過できるため、無色透明に見えます。温泉の中に小さな粒が存在すると、波長の小さな青色の光だけが粒に当たって散乱してしまうため、私たちの目の中には散乱した青い光が飛び込んできて、温泉が青っぽく見えます（レイリー散乱）。空が青く見えるのと同じ原理です。温泉の中の粒がもっと大きければ、すべての波長の光が粒に当たって散乱してしまうため（ミー散乱）、私たちの目には太陽と同じ白色の光として飛び込んで来て、温泉が乳白色に見えます。水滴や氷のような大きな粒からできている空の雲が白く見えるのと同じ原理です。

火山地帯の温泉の多くは硫化水素を含んでいるため、空気中の酸素と反応して大きな固体の

硫黄粒子が生成されます。その結果、太陽光のミー散乱によって乳白色の温泉に見えます。本誌の今月号で紹介されている姥湯温泉も、こうした仕組みで乳白色に見えます。一方、麓にある滑川温泉の色は、透明や青色、乳白色に変化します。これは、滑川温泉中に多く含まれるメタ珪酸の粒が時間の経過と共に大きく成長していく特徴があるため、太陽光によるレイリー散乱からミー散乱へと時間と共に散乱の程度が変化することによるものだと思われまます。

年に数センチ移動するだけのプレートが原因で山の温泉が湧いていること、「不思議」で片づけられてきた色の変化が解明できること、おわかりいただけでしょうか。

（ふるた・やすし）

1961年岐阜県生まれ。岐阜県博物館地質担当学芸員、岐阜県先端科学技術体験センター地学担当等を経て、現在、下呂発温泉博物館名誉館長、日本温泉科学会評議員、日本温泉地学会理事。



原田勇成の

白神便り

| 第42回 |

雪よ降れ

ここ数年の冬とは異なり、この冬は日本海側では積雪が多くなるだろうと長期予報では言っていた。何やらラニーニャ現象継続の影響という。今日は令和2年12月10日だが、まだほんの数回小雪がちらついただけで、冬らしさを感じる日も少ない。そういえば、昨年の冬は記録的な暖冬で、十二湖の森でも、30センチも積もることがなかった(平均150センチ)。

写真は10年前の2月20日頃、白神岳標高900メートル付近のもの。この年もとても暖かい冬で、その時期、麓から見上げると、まさに「白い神」のように立ちほだかる山頂稜線が、この年はどこかピンボケしたようで、切れ味が感じられなかった。登り始めて3時間程で冬山の緊張感から、春山の解放感へと気持ちを切り替えるこ

ととなった。すでに雪は締まり、スノーシューよりも輪かんじきの方が歩きやすかったし、ブナの幹もほとんど着雪が剥がれ落ち、地肌が露になっていた。間近から仰ぐ山頂付近にも冬はもうなかった。私はというと、別にながかりするわけでもなく、コーヒーをすすり、ほんの数枚だけ写真を撮って、さっさと下山した。

常々思っていることがある。「白神の森には本来あるべき自然がそのまま残っている」と。言い方を変えれば「あるべき物がちゃんとおる」だが、降るべきものが降るべき時期に降らないと、それは維持されない。多くの積雪が作り上げるこの上なく美しい春が見たい。長期予報が当たることを期待している。

登山時報

2021 **2** No.552

表紙写真：宮本宏明

「雪の花咲く九重・星生山」

冬の九重は比較的手軽に雪山を楽しめるエリアだ。朝の飛行機で東京を発ち、午後には牧ノ戸峠から入山、杓掛山に三脚を立てた。それまで山にかかっていた雲が取れ、星生山へ続く稜線のドウダンツツジに積もった雪が白い花のようだった。



CONTENTS

- | | | | |
|----|-----|-------------------------------|-------|
| 01 | 連載 | 中国の青いケン探訪記 | 松永秀和 |
| 02 | | 山のいで湯 | |
| | | 吾妻連峰・前川大滝沢と2つの温泉 | 谷内真由美 |
| | | 大菩薩嶺と塩山温泉 | 友井一公 |
| | | 山の恵み・温泉 | 古田靖志 |
| 08 | 連載 | 白神便り | 原田勇成 |
| 10 | | ふみあと | |
| 11 | | 日本勤労者山岳連盟 評議会 第一次議案・抜粋 | |
| 12 | | 山のいで湯 | |
| | | 西チベットの温泉谷と見れば喜びが湧く霊山 | 友井一公 |
| 14 | 連載 | ネパール温泉紀行 | 石原裕一郎 |
| 15 | 連載 | 北島英明のよもやま話 | |
| 16 | 連載 | アドベンチャー・トラベル | 大蔵喜福 |
| 18 | 連載 | 山登りのためのやさしい気象講座 | 野尻英一 |
| 20 | 連載 | 北海道の山と谷 | 殿平厚彦 |
| 21 | マンガ | フウフウ ハアハア | 村松孝一 |
| 22 | 連載 | 労山創立60周年に寄せて | 滝上肇 |
| 24 | | 労山創立60年 記念講演会・祝賀会を開催 | |
| 26 | | 魅力ある労山基金を目指して
第6回全国基金担当者会議 | |
| 28 | | ブックエンド | |
| 29 | | 全国連盟の活動 | |
| 30 | | 専門委員会活動報告 | |
| 33 | ひと | 瀬下啓司さん | |
| 34 | 連載 | 地図読み迷人 宮内佐季子 小泉成行 監修：村越真 | |
| 36 | 連載 | 山の仲間を結ぶ会・クラブ紹介 鹿児島勤労者山岳会 | |
| 38 | | 地元会員特選ミニガイド 大小山（栃木）船橋誉夫、渡部セイ子 | |
| 39 | | 筑井孝子の人物・物を描こう / あらかると | 石井光造 |
| 40 | 連載 | オススメ山道具 日本一キケンな国宝って知っていますか？ | 笹原芳樹 |



「登山時報」はリサイクル可能なソイインク
(大豆油インク)を使用しています。

「子づれ山さんぽ」は本号休載します

山岳自然環境を破壊する 地球温暖化の抑制を

日本の山々には、四季折々すばらしい大自然が広がっている。その山岳自然環境も地球の温暖化によって徐々に破壊されていつていることも現実だ。

温暖化の影響は、人間社会よりも動植物にまず現れる。国立環境研究所は、自然生態系へ及ぼす影響について、植物は高山・山岳地帯ではより高い場所に移動していくことを予測している。そして、森林を構成する樹木の移動速度よりも温暖化はもっと速く進むため、殆どは温暖化に追いつくことができないといわれている。

日本に広く分布しているブ

ナ林は冷温帯の代表的な森林で、保水力があり、大型動物の住み処となり、豊かな自然生態系をつくっている。しかし、地球の平均気温が約4℃上昇すると、このブナ林の約90%が消失すると予測されており、世界遺産の白神山地のブナ林も危機的状态となる。また、ハイマツの分布適域についても、より高い場所に移動し尾根から上には移動できない。北海道のアポイ岳に咲く希少種のヒダカ草の生息地はハイマツ帯にあり、このままでは30年後に消滅する可能性もある。温暖化の影響は、日本の貴重な動植物を絶滅の危機に追い詰めている。

労山は、2008年に第14回全国登山者自然保護集会を「地球温暖化が山岳自然に及ぼす影響」のテーマで開催、2020年の第20回集会は、「山岳自然環境を破壊し人類生存の危機をもたらしている『地球温暖化』抑制のための取り組みを推進するアピール」を採択した。それは、すばらしい山岳の自然環境を守るために、CO₂削減に取り組む必要性を指摘。山岳自然を破壊するメガソーラー、風力発電ではなく、脱炭素のエネルギー政策による地球温暖化の抑制に取り組んでいくことをアピールしている。

(浦添嘉徳／日本勤労者山岳連盟 理事長)

日本勤労者山岳連盟 第34期第一回評議会 議案(第一次案・抜粋)

2021年2月20日(土)～21日(日)に東京都のホテルコンチネンタル府中で日本勤労者山岳連盟第34期第一回評議会が開催される。ここでは、すでに各地方連盟に送付した議案(第一次案)について抜粋して掲載する。

今評議会の主要な課題は、次のとおりである。

(1) コロナ感染対策を行いながら、組織の強化と拡大を目指す活動について

(2) 重大事故をなくす安全登山教育の充実について

(3) リニア問題など、山岳自然保護活動について

(4) 平和と登山を考え、登山文化を発展させる取り組みについて

2020年コロナ禍における活動総括

4月以降、理事会や各委員会は首都圏在住者も含めて大部分がWEB参加で行なうようにした。6月に予定した労山創立60周年記念行事は11月に延期して

議が一気に普及したりして、活動再開・継続に向けて意欲的に取り組まれた。

労山創立60周年記念行事は、規模を当初予定より半分以下に縮小して実施した。講演会は141名、レセプションは119名の出席で、23地方連盟からの参加があった(詳細は本号24～25ページ参照)。また、創立50周年以来の課題だった記念誌『労山の60年』と『60年史年表』も発行することができた。

2021年活動方針

主要な活動項目は5点挙げられる。

まずは組織の強化・拡大をめざす取り組みである。時期・場所は未定だが、組織拡大活動の突破口となるべく全国登山研究集会の開催が予定されている。

2点目は、登山活動を通して山と地球規模の環境保全に貢献する自然保護活動だ。これまでのリニア新幹線廃止への取り組みのほか、自然破壊や健康被害を伴うメガ風力発電やメガソー

ラーの建設などの建設に対して実態把握と反対署名活動の推進、「排泄物で山を汚染しない」ことを実践していく。

3点目は、登山時報について、購読数減少への対応を検討するため6月初旬に「全国機関誌会議」を東京(場所未定)で開催する予定である。この1年間で購読数は250部減少しており、これは財政面では90万円の減額となる。継続的な議論を重ねて、翌22年度から抜本的な対応策を講じる。

4点目は、魅力ある労山基金の構築である。第一種基金の廃止が提起されるほか、会員に対してスケールメリットがある基金のフィードバックの方法などを提案して、他の山岳保険を凌駕する魅力ある制度をつくることである。

5点目は、遭難事故防止の活動と教育活動である。特に地方連盟の遭難対策活動への支援を充実させていくなど、諸施策を推進していく。

(今野善伸/日本勤労者山岳連盟 副理事長)

山のいで湯

西チベットの温泉谷と 見れば飲びが湧く霊泉

写真・文・地図 友井一公

チベット高原
極西部、西チ
ベットのカイラ
ス山（6656

地である。このうち、カイラス
の山体を周回する巡礼路上に温
泉は湧出していない。いつぼう、
マナサロワール湖の周辺には幾
つかの温泉が点在する。なか
は旅行者向けに浴槽を設けた所
もあるが、スケールの大きさと

湯量の豊富さでい
えば、チュツエン・
ルンバが圧倒的で
あろう。

m)とマナサロワール湖は、チ
ベット人やインド人にとって一
生に一度は巡礼したい憧れの聖

チュツエン・ルンバは、マナ
サロワール湖に流れ込むタグ・
ツアンポ川に沿って湖岸から6
〜7kmほど遡ったところにある。
荒涼な大地のあちこちに熱水や
蒸気が噴出し、少なくとも6つ
の温泉池を形成している。チベッ
ト語で「チュツエン」は温泉、「ル
ンバ」は谷を意味しており、箱
根の大涌谷と別府の地獄地帯を
合わせたような風景といえは近
いだろうか。それとも恐山のほ
うが似ているか。いずれにして
も、まさに温泉谷。『西藏温泉誌』
によれば、ここの温泉区は広さ
1.5kmに及び、海拔4580m、
泉温は最高95度、総湧出量は80

秒であるという。

チュツエン・ルンバの先へ、
タグ・ツアンポ川に沿ってさら
に遡ると、河口慧海(※)が『チ
ベット旅行記』に「チュミク・
トンガア・ランチュン」(見れば
飲びが湧く自然生の泉)と記し
た霊泉がある。某年の夏、この
霊泉をめざした僕は、マナサロ
ワール湖岸からタグ・ツアンポ
川に沿って遡行した。しかし、
途中の渡渉点で対岸に渡り切れ
ず、やむなくいったん引き返し
た。氷河から発するタグ・ツア
ンポ川の水はとてつもなく冷た
い。体の芯まで冷え、重い足取
りでとほと歩いていたとき目



カイラス山



マナサロワール湖とセラルン・ゴンパ僧院



※漢訳仏典に不備を感じ、原典に忠実なチベット語訳の大蔵経を求め、1900年に鎖国状態のチベットに潜入した。この時、マナサロワール湖とカイラス山を巡礼してから首都ラサに到達している(記録に残る限り日本人初)。

に入ったのが、チュツェン・ルンバから立ちのぼる湯気であった。自然と足がそちらへ向かう。



チュツェン・ルンバの温泉池

一帯には大小幾つもの温泉池が点在し、池からあふれ出た湯がタグ・ツアンポ川に流れ込んでいく。人工物は一切見当たらない。温泉池のうち、小さい池には熱くてとても浸かれなかった。いっぽう学校のプールほどもある大池は、池の南端でボコボコと熱水が沸き立っているが、側にまわれれば適温であった。まず手でお湯をすくって顔を洗い、続いて足を浸けて…というふう

に、野湯に身を浸していくのは極上のひと時である。単に冷えた体が温まるだけでなく、落胆

した気持ちも再び上向いてくる。

そうこうしているうちにチベット人の家族がやってきた。さっそく地べたにバター茶の入った魔法瓶や干し肉をひろげ、ピクニックの始まりである。聞けば、彼らは近くの村（といっても50kmは離れている）から来たという。家族の中に足の悪い者がいて、その療養のためでもあるとのこと。つまり、彼らのピクニックは行楽を兼ねた湯治なのである。僕もバター茶と干し肉をたらふくいただいて、さらに気力体力を回復させてもらった。

お湯のすばらしさと、たまたま来合わせた人との交流が、折れかけた心を蘇らせてくれたのである。このような心的影響もまた、温泉の効能であろう。

その後、仕切り直してセラルン・ゴンバ僧院から北方の峠を迂回した僕は、無事に慧海師のいう「チュミク・トンガア・ランチュン」（見れば飲びが湧く自然生の泉）に到達することができた。『チ



白い巨岩下のチュミク・トンガア・ランチュン

ベット旅行記』の「…大きな白大理石がある。その大理石の山のようになつて居る岩下にまた大きな霊泉がある。」という記述通り、白い巨岩の下に泉が湧き出て、その水がタグ・ツアンポ川に流れ込んでいく。一目見れば喜びがふつふつと湧いてくる…まさに慧海師が記したとおりの霊泉であった。

【参考文献】

佟偉等『西藏温泉誌』、科学出版社、2000年（中国語）
河口慧海『チベット旅行記（二）』、講談社学術文庫、1978年
河口慧海／奥山直司編『河口慧海日記』、講談社学術文庫、2007年



大池南端の熱水噴出（チュツェン・ルンバ）

カトマンズへの玄関口

シャブルベンシとはシエルバ語で「肉やお酒が飲めて踊れる川底の地」という。別名「俗世界の入り口」ともささやかれている。シャブルベンシは俗世界カトマンズへの玄関口である。北はチベットへと続くトリスリ街道で、古くからインドとネパール、チベットを結ぶ主要な交易路であり、現在も幹線道路として利用されている。カトマンズからは車で約7時間の行程だ。

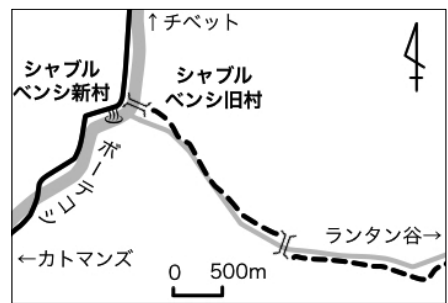
街中からはランタン山群、ジュガール山群、そしてガネツシユ山群が望める。シャブルベンシは、これらのトレッキングのスタートあるいは終着地点でもある。

時は1949年、ネパールの鎖国が終わろうとしている中、これらの山群に入ったのはイギリス人の探検家ティルマンであった。彼は同年にランタン谷、ガネツシユ山群を巡り、ジュガー

シャブルベンシ温泉



歩き疲れた体を温泉で癒そう



ネパール温泉紀行

石原裕一郎 杉並山の会/東京

ルのパレピ・コーラへと下っていった。ティルマンが「世界で最も美しい谷の一つ」と賞賛して世に紹介したことは有名な話である。その後、ネパール政府はランタン谷を国立公園の第1号に指定して現在に至っている。

湯槽が5つある温泉

今回は、ランタン・トレッキングの締めくくりとして立ち

寄ってほしいシャブルベンシの湯殿を紹介したい。シャブルベシの旧村とを結ぶ橋の袂からポータコシの川原へ下りる細い踏み跡がある。下草のうるさいところもあるのでゆっくりと斜面を下っていくと、コンクリートで仕切られた5つの湯殿が川原に現れる。茂みのなかにも湯殿はあるが、こちらは女性専用の湯殿のようなのである。

トレッキングを終えてから湯

に浸るのは気持ちよく、眉間の力も抜けるというものだ。国立公園に指定されてからは、ランタンでの狩りはすべて禁止されているが、唯一許されるのがヒマラヤミツバチの養蜂である。湯質はこれから始まる現実の生活に元気をくれるストレスのない優しい温泉である。湯上りに蜂蜜で元気をつけてから俗世間に戻るのも悪くない。

自称「物忘れクライマー」



筆者

めでたく2月で62歳になる。高齢者カテゴリーまであと少し、頑張ります！これから先も元気に歳を積み重ねられたら本当に有難いことだが、私にもいよいよ来たか、老眼・物忘れ・夜間頻尿の熟男三重奏だ。

特に物忘れは顕著。山道具を含め物や資料をどこへしまったか、人の名前が思い出せない等は日常茶飯事。予定や約束は手帳にメモらないと絶対忘れる。

冒険だ」だが、この天才クライマーも43歳で夭折した。長生きすれば誰でも、年齢で長谷川恒男を越えられる。

しかも、手帳以外にメモしたらそのメモが行方不明になる有り様。救いは昔の事と山の事はよく覚えていることで、まだ大丈夫かな？と思う。しかし、自戒を込めて物忘れクライマーと自称している。以前、誰かに聞いた「忘れた事をクヨクヨするのが一番良くない、笑い飛ばせ」と。見たことがあるような人と会った時には「どうも北島です。以前どこかでお世話になったと思うんですが、最近ますます物忘れクライマーになっちゃってハハハ；で、どちら様？」と対応している。若い皆様、ご理解ください。それから、世の中楽しく長生きした人が勝ちと言いたい。山登りという危険を伴う趣味に没頭する者は、生きて帰る事が一番大切。長谷川恒男が言ったように「生き抜くことは

さて、私にはもう一つ自称がある。それは「アル中クライマー」。誤解のないよう言うが、決してアルコール依存症ではありません。アルコールに夢中という意味で「アル中」です。検診で「休肝日を設けましょう」と指摘されたことはありますが、至って健康です。山で呑む酒は美味しい、更に下山した後の酒は格別美味しい。ただし、飲酒してからの登山行動は絶対ダメ。「飲んだら登るな、登り終わってから飲め」だ。更に、集中登山のようによくつかのパーティごとと別れて行動する時は、その登山に参加している全員が無事に帰還するまで飲むな。昨年4300mで飲酒して高山病のようになり、帰国後に医師に良い飲酒方法がないかと尋ねたら「高所で飲酒してはダメですよ」と一喝された。



“山高きがゆえに貴からず” 山と森の関係



ネパールよりのエベレスト（英語）。他にサガルマータ（ネパール語）、チョモランマ（チベット語）との名がある。チョモランマは大地の女神という意味で、アジア人の自然思想に沿う

山は高いだけが価値ではないという事。貴は“とうと”ではなく“たつと”と読み、価値が高い、貴重、大切の意味で、貴い身分とか貴い体験といった使い方をする。元は江戸時代の道徳教本『実語教』の一節で、山は豊かな森林を持ってこそ価値があると説き、人物も中身が大事と教える。だが、江戸の世は里山の木々を生活のために伐りすぎて、広重の東海道五十三次の浮世絵にある山は疎らである。徳川家康が江戸に幕府を据えたのも、関東以北の山々の木が狙いという説もある。

いづれにせよ、江戸の都市建設のために建材用大木が必要で、手の付いていない森林帯に家康がほくそ笑んだのも理解できる。京、大阪あたりの山はすでに皆伐の後、植林もままならず禿山が点々と…。庶民も燃料に肥料にと里山を使い続ける。幕府直轄の御用林は名だたる産地を取り込んで、盗伐一本首一つという厳罰で経営される。

表題の言葉がこの事を含んでいると思うと、日本の自然・山のほとんどが三千mの高さに至らないのは、神の仕業であろうかと微笑む。登山の話ではない由来が、こうまで登山にはまった言葉はない。しかし、遠目には立派な森林を持つ我が国の山々も、今や近くで見れば植え過ぎの手入れなし、ヒヨロヒヨロのモヤシ林ばかりである。皆伐の反省か戦後、国の助成による植林奨励政策の成れの果て？とすると、ヒヨロヒヨロでは豊かで立派な森とはいえないか



チョモランマ頂上の筆者。
2007年5月北稜より登頂

ら、近頃の日本の山は高さの方に価値が引きずられている。

昨 12月8日、外電がエベレスト新標高の話題を伝えた。長い間小数点以下省略で8848mが幅を利かせてきたが、紆余曲折を経て8850mになり、今度は中国とネパールが仲良く8848・86mという共同発表で『諸説を掲げた各国の論争に終止符を打ち、良好な友好関係と友情の証』との外交賛辞が新聞に載る。

単なる計測ミスか計算ミスか知らないが、人工衛星を使ったGPS計測で2m程高くなって

ヤレヤレが、何で86cmになったのか、どんな地表変化があったのか？ 今回の標高はアイスキャップも入っているという、氷雪の量は変わるはずと思うので、何とも釈然としない。

という固い話はうっちゃって、その正確さがどんな意味を持つのか、国同士の威厳なのか考えている内にもうどうでもよくなってきた。エベレストだ、チョモランマだとしきりに登っていた私の若い頃の記憶では8848・13mである。とにかく2番目の山に高さを脅かされたわけではなく、安泰の世界最高峰は最後まで、山高きがゆえに貴しゝなのであって、森は遙か下界にある。

森

林の消滅が文明の消滅とよく言われるが、森が無くて石や鉄で何とかしてきた人類は、このところ森が恋しくなったようで、グリーンリカバリーという新語を掲げ、アフターコロナの脱炭素への道筋を

口にするようになった。生態系を守りながら、停滞した社会を建てなおすということらしい。

温室効果ガス排出削減に国の経済支援、航空機の燃料5割削減、短距離航空路線削減、期限を区切って、化石燃料エネルギーの何%かを持続可能資源から調達、自家消費用小規模発電プロジェクト、太陽光発電助成等世界各国ではすでに動き始めている。これまでの経済活動に戻すのではなく、新しい見方での変革は大歓迎だ。もう何十年かすれば自動車業界では、燃料が化石から水素に変わる。その動向は矢継ぎ早に進んでいる。

1960年代当初、我国でも昔ながらの生活形態が崩れた。里山から熱エネルギーをとらなくなった時期と合致する。台所の燃料がガスに代わりトイレが水洗になり、冷蔵庫は氷から電気に、炊飯器、洗濯機、掃除機にテレビと電気機器が金科玉条、経済高度成長!! 所得倍増

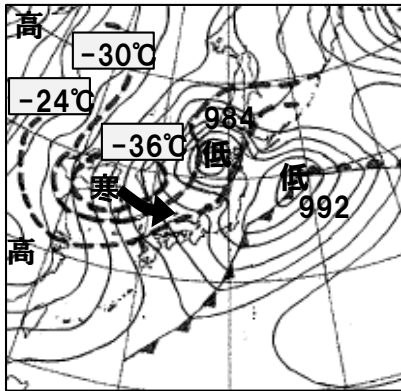
へと庶民はなびく。そしてオリ

ンピックにと劇的な変化を遂げる。今やコロナ危機がそれを否定する。出来ればそれ以前の森の役割、カーボンニュートラルを、流れに沿って模索する時代である。コロナ禍は人の繋がり、暮らし方、生き方の再発見へ我々を導いてくれた。経済の停滞で劇的に大気汚染が改善、海山川がみくんなきれいになって野生が戻ってきた。これを一時的とせず、維持できる態勢をつくり持続可能な経済活動を目指すということだろう。そして、自然の回復力は人類が後押しすれば蘇る事も証明された。

我

国の正月飾りは門松である。これは植物世界を表しているという。松は裸子植物、竹は单子葉植物、梅は双子葉植物、しめ飾りのウラジロは隠花植物で植物界全体を表すという。自然界を愛でるわが国にグリーンリカバリーが出来ないわけがない。

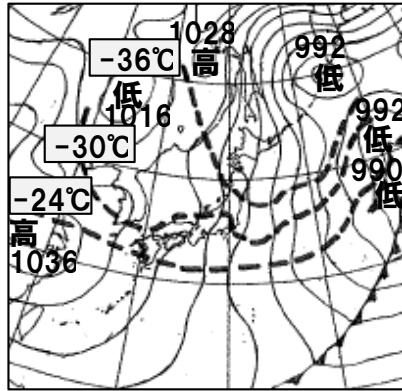
図2 2020年2月17日の天気図
(2月9日より降雪量が多かった)



等温線は上空約5500mの等温線。
矢印は強い寒気を中心の移動方向

の山の範疇だが、槍穂高連峰は剣立山に比べ雪の確率がやや低い。これは日本海からの季節風はまず剣立山連峰や白馬連峰に当たり、槍穂高はその風下になるためと思われるが、季節風の風向が西寄りになったときは北アの西側には高い山が白山

図1 2020年2月9日の天気図
(四国の石鎚山成就社で雪または雨)



等温線は上空約5500mの等温線

でも等圧線が縦方向で北寄りの風のときに雪や雨になりやすい傾向があるようだ。17日も冬型で雪になった(図2)。強い寒気の侵入が9日は東日本中心になって、17日は西日本中心になって、17日は西日本中心にな

り多かった。なお9日、17日ともに石鎚山の麓の伊予西条は晴れており、冬型気圧配置の時の四国は、平野部と山で天気の違いが多いと思われる。近畿は山が低く日本海から雪雲が侵入しやすいので、京阪神の都市部でも寒気が強いと雪が舞うことが多い。

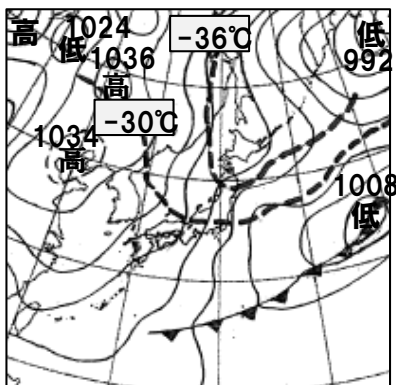
関東の山々では？

表1の京北は京都市内から北にひと山越えた場所だが、降水率は65%と高い(京都市内は11%)。また、紀伊半島も日本海から遠いが、冬型気圧配置でも山は降水率が高い。

しかないので風が直接当たりやすく、雪になりやすい傾向と思われる。八ヶ岳は冬型気圧配置でも晴天率が高いが、雪雲が懸かることも多い。麓の野辺山や原村の降水率は10~15%程度なので、山の上と下で天気の違いが多いと思われる。

北アルプスは日本海側の山の範疇だが、槍穂高連峰は剣立山に比べ雪の確率がやや低い。これは日本海からの季節風はまず剣立山連峰や白馬連峰に当たり、槍穂高はその風下になるためと思われるが、季節風の風向が西寄りになったときは北アの西側には高い山が白山

図3 2020年2月27日の天気図
(箱根で雨または雪になった)



等温線は上空約5500mの等温線

冬2月27日の天気図だが、東日本の上空に強い寒気が入っている。前日26日は南岸低気圧が通過して関東は南部を中心に弱い雨になった。翌27日、低気圧が東に去って冬型気圧配置になり、関東は天気回復したが、箱根では雨(雪?)になり、しかも雨量は26日より多

かった。このように南岸低気圧で雪や雨の翌日、低気圧が東に去って晴れたので新雪を楽しみに箱根や丹沢に出かけると、朝は晴れていたのに山では雲や霧が出てきて気温が下がり雪や雨になるケースがある。東北は仙台市内から近い泉ヶ岳で降水率が高く、奥羽山脈は季節風の風下になる東側も含めて天気の悪いことが多いようだ。北海道は、私には経験がなくよく知らないのだが、本州以南とは違って冬季は低気圧が北海道の近くに停滞することも多いので独特の複雑さがあるだろう。地域性も強いと思われる。



原始の山をのぼる

北海道の

山と谷

殿平厚彦

札幌中央勤労者山岳会／道央
「山と谷作成会議」代表

最終回

ミックス
クライミング

利尻山南稜

とができる。GWにお勧めのルートだ。

1日目…タクシーで鬼脇から林道奥まで入り雪をつないで南稜に登る。1200m付近まで登り幕営適地を見つける。

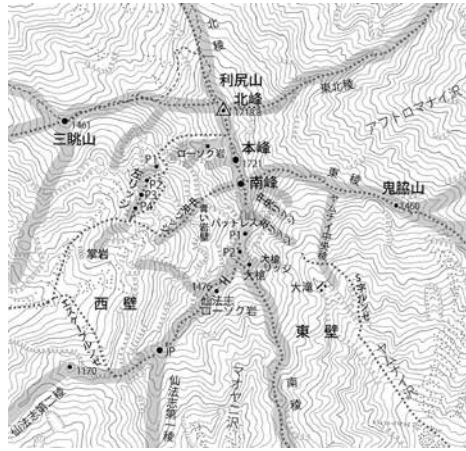
冬季のアルパインクライミングのエリアで特筆すべきなのは利尻山だ。厳冬期は本格派のためにちよつと置いて、春期、特にGWの時期の登攀にチャレンジしてはいかがだろうか。厳冬期の毎日降り続ける大量の雪と強風、雪崩の恐怖から一応解放され（まったく解放されるわけではないが）、積雪期の登攀を楽しむこ

2日目…この日が本番になる。大槍の基部をトラバースしてP2、P1を懸垂で越えたと引き返せない。目の前のバトレス（実質4P程度の岩壁）を登ると気持ちが楽になるだろう。時間がかかると南峰基部でのビバークだが通常は頂上を踏んで明るいうちに北稜

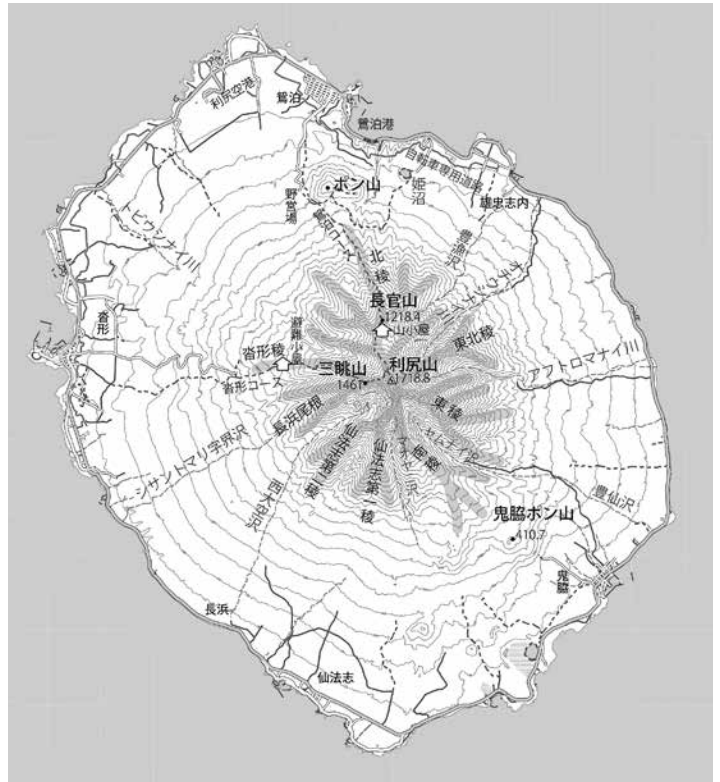
フスハハ

No.166

村松 孝一



を下降して途中の避難小屋へ入ることができる。
3日目…のんびり降りるだけだ。
稚内へ向けてフェリーに乗っても良いし、利尻観光も楽しい。



スポーツのひろば

2021 No.534 1・2月号

定価 290円
年間購読 3,600円



CONTENTS

特集 冬のおもしろスポーツ

長ぐつアイスホッケー/ウィンタートライアスロン/スノースケート
スポーツ雪合戦/スノーフィート/セパレートスノーボード/スノースケート

ウォーキング 静岡 島田市・川越宿場から蓬萊橋
日本縦断

スポトピ 三段跳はとんでもない誤解から生まれた？
アルプススタンドの名付け親は、あの芸術家

発行 = 新日本スポーツ連盟

ホームページ
<http://www.njsf.net>

東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル 402
TEL 03-3986-5401 FAX 03-3986-5403

＊ 労山創立60周年に寄せて ＊

大阪府勤労者山岳連盟

滝上肇

創設期のころ

1966年2月、大阪府連盟が8団体で創立され、総会では組織の拡大目標を掲げました。

同年11月には26団体7準備会へと発展し、1970年には33団体を超えました。ここでは、大阪府連盟の創立当時から10数年間の印象に残る事項を4つ振り返ってみます。

68年に女性委員会設立 1968年当時、公共の建物でも「婦人会館」、労働組合でも「青年婦人部」と、女性を「婦人」と呼んでいました。大阪府連盟に女性委員会が設立されるときに、「なんで女性委員会？」と聞いたら、女性から「男性に頼らず自立した女性の山行を目指す。婦

人ではだめ。女性、女性委員会です。」と迫力ある説明をしていただいた。

70年に第1回登山研究集会を開催 私が大阪府連盟の行事に初めて参加したのが第1回登山研究集会でした。実行委員会形式で行われ、西も東もわからないまま、いきなり副実行委員長になり、基調報告をやれと言われました。原稿を書いて、職場の組合の女性にガリ版に書いてもらい、謄写版で印刷したのは覚えていますが、何を書いたか忘れたし、資料もありません。記念講演に登壇いただいたのは加藤滝男さんと今井通子さんで、中之島公会堂（大阪市中央公会

（たきがみ・はじめ）
1941年生まれ。1966年に西淀労山に入会。大阪府連盟で、自然保護委員長、教育連対部長、理事長、副会長、会長を歴任。全国連盟では、技術委員会、雪崩講習会代表、副会長を歴任。

堂）に2000人の参加者を集めて大盛況でした。

71年に自然保護委員会設立

68年、西淀労山は六甲山の西山谷にハイキングに行き、飯盒炊飯しました。その時に沢を詰め、頂上付近でホテルから汚水が流れ出ているのを見つけました。後日、水質調査をして結果を印刷して、西山谷付近の高級住宅街にビラを配り、ごみ拾いをしたのが、自然保護活動の始まりです。

水質調査は当時のお金にして45000円かかったので、実施2回目の69年は大阪府連盟に依頼したと思います。水質調査はこの2回くらいです。『労山の

60年』にも載せていただきましたが、西山谷の汚水については、NHKのテレビ番組に西淀労山の会長が出演し、毎日新聞にも掲載されて大きな反響がありました。その後、記者と会った時に、汚水の現場を見て写真を撮って、それから記事にしたと言っていました。

私が71年に大阪府連盟の活動に参加するようになると、いきなり副会長という肩書で、担当は自然保護委員会になりました。そして、その年は「六甲自然を守る会の中で、労山として清掃登山を初めて行おう」と当時の理事会の資料にあります。これが連盟としては第1回の清掃登山でした。それまでは、西淀労山の要請にこたえて、連盟が呼び掛けて各会の有志が清掃登山に参加していたようです。74年の第2回目は六甲山と初めて大阪の山でも取り組んでいます。

72～73年は、自然連合と協力



全国雪崩講習会で挨拶する筆者
(2007年2月ホテル千畳敷)

して、八幡製鉄や石油コンビナートができた南大阪での自然破壊の現状をメッシュ地図にしよう」と取り組み、自然連合は平地を、労山は山域を受け持ちました。主に、広葉樹、針葉樹、植林、採掘等に分けて、南大阪の山を各会に分担した記憶があります。

朝日新聞が山域の航空写真を提供するという話がありました。これが、くれませんでした。この取り組みに参加した会からは、5万分の1の地図読みができるようになったという報告がありました。

その後、自然連合からメッシュ地図が送られてきたのは見たことがありません。しかし、これを機に大阪府自然保護課の対応が親切になったような気がしました。

鹿島槍での雪崩による二重遭難

74年3月、鹿島槍で西淀労山1名が、赤岩尾根上部で雪崩に遭い行方不明、救助に参加した3名が、雪崩にて遭難する。これが大阪府連盟の各会のリーダー層に与えた影響は大きかったです。69年には連盟遭難対策規定ができていましたが、救助隊結成については検討中でした。この二重遭難の後、救助隊を結成し、訓練とともに各会向けの講習会もするようになりました。その後兵庫労山の赤石岳の沢での死亡事故があり、同じく遡行していた大阪の会が搬出を手伝うことになりました。この時、ザイルタンカを作ることができたのは、搬出講習会に参加した新人ただ一人でした。

その後、77年2月の五竜岳での滋賀労山の事故死の搬出依頼を受けて、京都労山と大阪労山が搬出に行ったことがありました。そこで74年の鹿島槍での二重遭難の時にお世話になった後立山連峰の救助隊長の藤井さんに会いました。このとき、五竜の避難小屋で遅くまでお酒を酌み交わしながら、お礼かたがた藤井さんに大阪労山の取り組みを報告したのを懐かしく思い出します。

正しいデータが出ないと指摘され、毎回、新品のザイルを使いました。多くの人が、数年にわたる時間、多大な労力が必要でした。テキストの完成は、中級登山学校を中心としたコーチ陣の努力のためものです。

この頃から、中級登山学校の継続と充実に取り組んできました。個人的には「このはな山の会」を創立しました(77年)。中級登山学校の強化の中で何ができたかという点、「科学的な確保技術テキスト」の作成です。作成にあたっては、毎年、鳥取県の田中槽に通い、確保の実験をしました。オシログラフから一瞬に出る波形を写真に撮ったり、実験は苦勞しました。実験には新品のザイルを使わないと

講演の後で、「中級登山学校の修了生は、死亡事故が少ない」というような発言をしたのですけど(あの時は、死亡者は二人だったかな?)、あれから20年が経ちました。登攀中の心筋梗塞、懸垂中のスッポ抜け、滑落、高齢になったなどで、修了生の死亡者が出てきたのは残念です。私たちのテキストが全国の「岩登りの確保技術」に貢献できたのはうれしい限りです。



労山創立60年 記念講演会・祝賀会を開催

労山基金について話す川嶋事務局長

日本勤労者山岳連盟（労山）は2020年5月に創立60年を迎えた。これを記念して11月14日に東京都の神田明神ホールで、フォトグラファーの小松由佳さん、労山の川嶋高志事務局長による講演会が、山岳団体等の招待客と労山会員の総勢141人で開催された。さらに、会場を東京ガーデンパレス・高千穂に移して祝賀会もひらかれた。日本山岳・スポーツクライミング協会、日本山岳会などの山岳団体、労山の23地方連盟から119人にご出向いただいたただき、今後も山岳界の発展のために共に手を携えてやっていこうと確認し合った。

自前の山岳遭難救済制度「労山基金」

本来、60周年記念の催しは6月に予定していたが、新型コロナウイルスの影響で11月へと延期された。講演に先立つ挨拶で

浦添嘉徳理事長は、核兵器禁止条約の発効が決まったことに触れて、長年にわたり「平和と登山」を掲げてきた労山にとって一筋

の光だと述べた。

労山は、1960年に故・伊藤正一氏（雲ノ平山荘経営）らによって「勤労者山岳会」が東京で立ち上げられ、現在までに全国47都道府県に約600団体・18000人が加盟する全国組織へと発展してきた。「登山はすぐれたスポーツ文化であり、憲法で保障された国民の権利である」「登山の多様な発展を目指す」「海外登山の普及と発展をはかる」「遭難事故の防止につとめる」「限りある自然を守り、後世に残す」が活動の柱だ。また、山岳遭難対策事業の一環で「労山山岳事故対策基金（労山基金）」を運営しており、会員の山岳事故における救助・捜索やケガ・急病などへの救済制度を自前で整備してきた。

川嶋高志事務局長による講演「山岳保険の現状と労山基金」では、労山基金の趣旨、創設から現在の制度に至る経緯などが紹介された。

労山基金は、会員の寄付金で運

営される互助制度で、1974年に遭難対策基金（遭対基金）の名称で創設された。登山会員数の増加と共に加入者数が増え、

救助捜索費・入通院費用の交付水準が改善され、基金から一定額を登山学校・講習会へ拠出することで登山の安全対策に役立てられてきた。「山岳遭難事故が

減れば安全対策をより充実させられる。突き詰めると、山岳遭難事故を無くすことができる」このように設計されている。

創設時とは異なり、今や多くの山岳保険商品が提供されるようになったが、労山基金は、海外での事故も国内と同水準で補償するという点で最も有利な制度の一つである。先鋭的なクライマーには基金加入者も多く、労山基金は挑戦的な登山をバックアップしているともいえる。

先輩諸氏によって創設、改善されて、現在の制度へと育ってきた労山基金。今後も、登山活動、要望、社会変化などを反映させながら、必要な制度、より良い制

度にしていくことになるだろう。それが未来の登山者たちへバトンを渡していくことでもある。

「K2シリアへ

8000mのビバークから 見えてきたもの」

小松由佳さんはフォトグラフアー。日本でシリア人の夫と暮らし、小さな息子たちを育てている。講演では、24歳でK2に登頂したこと、登山から感じたことやそれによって人生がどう変化したのか話してくれた。

小松さんは1982年秋田県出身、自然豊かな環境で育った。山岳部で山登りをしていた高校時代、写真集でナンガパルバートを目にしたことでヒマラヤに心を奪われる。ヒマラヤ登山の機会を得られる「山岳部」に入ろうと、東海大学に進学した。多いときで年間300日、登山に明け暮れた。2006年にOGとして東海大学山岳部50周年記念事業のK2登山隊に参加し、

日本人女性として初めてK2登頂を果たした。この快挙により、植村直己冒険賞、秋田県民栄誉賞を受賞している。

その後の登山活動が期待されたが、小松さんはあらたな境地に立っていた。彼女はK2下山時に、

登攀パートナーと2人でビバークを経験している。標高8000mでの一夜を経て、生きることの尊さ、素晴らしさを強く実感した。また、ヒマラヤ登山は、ポーターや麓で暮らす現地住民に接する機会でもあった。彼らの立ち居振舞い、厳しい自然の中で生きていくことに感謝して暮らす姿が印象に残った。心は自ずとこうした人たちへ向かっていった。

中国からユーラシア大陸を西へと向かう旅を始め、フォトグラフアーを志すようになる。旅する中シリアでアブデュルラティーフ一家に出会い、数年後には小松さん自身もこの一家の一員となった。一家を取材する中で、



講演する小松由佳さん

シリア内戦とそれに伴う家族の離散、暮らしの急激な変化を目の当たりにする。シリア人たちの暮らしを記録して伝えるということがフォトグラフアー活動の中心となっていく。現在も精力的に取材を続けている。

かつては山を登山の対象として見ていたが、今ではその土地の風土を構成する一つと捉えるようになった。こうしたお話から、登山とは少し離れた現在でもヒマラヤを原風景に抱いて彼女ならではの冒険を続けている姿を見た。小松さんの情熱と、山・自然の懐の深さを感じる講演だった。

(渡辺明／日本勤労者山岳連盟事務局)

魅力ある労山基金を目指して

第6回全国基金担当者会議



11月15日(日)に全国連盟事務所で第6回全国基金担当者会議が開催された。北は北海道・道央地区連盟から南は鹿児島県連盟まで、16地方連盟から19人が参加して、運営委員他8名の計27名で活発な意見が交わされた。2017年7月の第5回会議から3年ぶりの開催で、名称が労山新特別基金から「労山山岳事故対策基金(労山基金)」へと変更されてから初めての会議であった。

会議の目的とテーマ

目的は三つある。第一に、2020年6月1日に細則改定された労山基金の第二種団体について、趣旨と利用の案内を徹底することだ。改定箇所は救助捜索費に関わる内容だが、これについての加盟団体への連絡が唐突きみで、内容がよくわからな

細則改定により第二種団体で補償するのは、従来の入院費ではなく、救助捜索費へと変更された。改定に対して、「個人加入(第二種個人)をやめる人が増えるのではないか」「個人の加入数が減ることによって、財政面で基金の破綻につながるのではないか」というような指摘が多かった。

二に、労山会員の減少に歯止めがかからないなか、登山界において労山基金をより魅力ある制度として存在させるために、制度設計について全国の仲間から意見や要望を聞き、協同して改善していく場とすることである。第三には、34期第1回評議会(2021年2月20日実施予定)で提起予定の第一種基金の廃止について、幅広く意見を拝聴することである。

労山基金運営委員会としては、1〜2口の加入者が個人加入をやめることは想定しているが、3口以上の会員についてはやめる人は皆無、心配ないと思っている。3口以上の加入者は、個人加入は入院費の補償がある、海外登山が交付対象になるというメリットを十分に認識しているからだ。

また、年々国内の山岳事故での救助捜索費用は減少しており、高額請求の可能性は低い。逆に、

第二種団体で救助捜索費用をカバーすることは、大型ハイキングクラブの労山からの脱退防止策として効果が大きい。このよ

労山基金第二種団体の細則改定内容

第二種団体の救助捜索費用をカバーすることは、大型ハイキングクラブの労山からの脱退防止策として効果が大きい。このよ

うに判断して、上記の改定に踏み切ったことを説明した。

「『会の方針として、会員は労山基金に個人加入しない、団体のみ加入』というのが可能な制度なのか」との質問があった。もちろん、「団体のみの加入」も可能である。改定によって、救助搜索費用は、個人加入と団体加入の併用で交付申請できることになった。併用する場合、実際の救助搜索費のうち団体と個人がそれぞれどんな割合で交付申請するのか、各会の運営にゆだねていることを説明した。

第一種基金の廃止を検討

第一種基金とは、会・クラブあるいは地方連盟が所属会員の遭難事故発生に備えて任意の金額を積み立て、事故発生時に積立金の10倍まで無利子で借り受

けられる積立・借り受け方式の制度であるが、ここ十年以上にわたって、同制度の利用申請はされていない。近年は、ヘリコプターなどによる公的救助が多くなっており、長期にわたる人員での搜索が少なくなっている。こうしたことから申請がなくなっていると推察している。

当委員会は第一種基金の役割は終えたと判断し、2021年廃止に向けて全国討議を要請した。その結果、第一種基金を利用している58団体に規定改定(案)を提示してアンケートにより意見を広聴することになった。

その他の検討事項

「無事故報奨金」は、10年間無事故で交付申請のない団体に対して報奨金を交付する制度で、2014年にスタートした。一人ひとりの会員はもとより各団体の努力により事故を減らしていくことが主目的で、無事故に向けた各団体の長年の努力を顕彰

する面もあった。この制度の存続・あり方について、事故が減っていないという理由だけで廃止するのではなく、制度の趣旨を各団体に丁寧に説明していくことになった。

労山基金の加入促進の一環として、労山会員に基金の内容周知を図り理解を求めていく広告バナーなどを会報やホームページに掲示していく方策について検討した。これについては、まずは広告掲載無料で協力をお願いすべきではないか、その上で一定の謝礼を払うとすればどのぐらいの予算が必要か見積りを提示してからでないかと週上には乗らないという意見が出された。

「基金事務推進費」は、加入者一人につき1000円を基金の取扱手数料として地方連盟に支払う仕組みだ。実際に基金の取り扱いを担当しているのは各会・クラブの担当者なので、支払先を会・クラブへと変更するというのが検討趣旨である。

まとめ

第一種基金の廃止提案は2月評議会に提案する方向となった。それ以外の提案は、無事故報奨金の廃止や事務推進費の変更などを個々に対応するのではなく、基金のスケールメリットを感じさせるようなもの(例えば行事主催者賠償責任保険の創設)に昇華させるような提案をしていくことになった。

また、労山基金の交付申請・継続申請などのオンライン化を利便性・即時性を図るために進めていくこと、ネット時代に対応した山行計画書のオンライン化の推進についても理解を深めて情報を共有化していくことになった。

なお、2020年4月に廃止になった個人・行事主催者賠償責任保険については引き続き代替案を探っていくことが大きな課題となった。

(今野善伸／労山基金運営委員)

富士山境目図鑑
境目だから面白い、
五合目の地質と動植物



山梨県富士山科学研究所 著
丸善出版
¥2,200+ 税 / A5判・158P
2020年5月27日

本書は山梨県富士山科学研究所のメンバーによって執筆されたもの。以前、自然ガイド向けに作成された自然ガイドブックの構成を一部踏襲しているとのこと。

富士五合目からのお中道ルート、御庭・奥庭ルートを中心に、富士山の成り立ちなどの地学、動植物の生態学を、図や写真を多く用いて分かりやすく解説している。とりわけ、富士山の火山としての成り立ちとその動植物の生態との関係についての解説は、特に興味深く読ませてもらった。

ガイドブックの構成を一部踏襲しているだけに、読んでおしまいにするような本ではない。機会があれば是非この本を携えて歩いてみたくなる、そんな一冊である。

(本誌・酒井正裕)

こころ躍る峰々を行く
山の靴音



上田利昭 (高御位山遊会/兵庫) 著
A4判・128P
2020年6月

本書は50歳を過ぎて山を再開した著者が1992年から2019年までの27年間の山行記録をまとめたものである。いつか山へ行けなくなつた時に山行記録を残しておけば、もう一度当時は振り返り楽しむことができるの思いから書き記してきた。

山行スタイルは無雪期の5月から10月の期間、天気の良い日に山を歩き、ある時は雄大な景色に心を奪われ、或る時はそこに咲く花々を愛でて楽しんだことが留めてあり、誠に肩の凝らない記録集である。

傘寿を迎えた彼の願いは、一日でも長く山歩きができることである。

(本誌・今野善伸)

出雲の山々とその周辺の山
2020改訂版



島根県勤労者山岳連盟 発行
1200円+税 / A5判・280P
2020年11月20日

島根県連は1981年に初版本をだして以来40年間、出雲の山々を紹介し続けて、今回で7冊目の改訂版を発売した。出雲地方を中心として隠岐、岩見東部、鳥取・広島県境の山々約120座・コースを紹介している。

ローカルな山の場合、登山することよりも登山口に辿り着くことが難しいことはヤマヤなら分かっているはずだ。本書を手にとったら地図の精緻さに驚くことだろう。高速道路や新しい道路が反映されており、作成にあたっての苦労が偲ばれる。また、写真はほとんど撮り直したと聞く。植林等で山容が変わっているからだ。晴れた日に狙いを定めて、何度でも何度も撮影に行つたようだ。

(本誌・今野善伸)

●『出雲の山々とその周辺の山』注文・問い合わせ

平井充 (島根県勤労者山岳連盟)

電話 090-388917332

メール mount3@wind.ocn.ne.jp

※1部の場合、定価1200円+送料310円=1510円を左記へお振込みください。
山陰合同銀行 西郷支店 普通 2344177

山自然にまつわる「お薦め書籍」を紹介するコーナー

ブックエント

2021日本のうたごえ祭典 in ひろしま (12月3日~5日)

うたごえ新聞社

日本のうたごえ全国協議会機関紙

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36

☎03-3209-0638 / Fax03-3200-0105

メール journal@utago.gr.jp

- 2日 遭難対策部会
- 8日 三役会議
- 同日 組織部会
- 14日 自然保護委員会
- 16日 登山時報編集委員会
- 17日 第10回理事会
- 22日 労山基金運営委員会
- 28日 全国事務所の仕事納め

第10回理事会、討議事項

- ① 第34期第1回評議会の議案について
議案の第1次案を確認した。来年度の行事予定について、コロナ感染拡大状況により未確定の部分が多いが、案として提示していく。議案とともに年内に地方連盟へ発送する。
- ② 労山事務所の不動産名義について
資産管理・保全のために一般財団法人を設立して、個人名義から移し社会的な立場も明らかにする。



千葉県鋸山南壁の整備をする山の会「岳樺クラブ」の会員



ハヶ岳、凍てるジョウゴ沢


 JAPAN WORKERS' ALPINE FEDERATION
専門委員会活動報告
2020 ○**労山基金運営委員会**

四国地区担当者説明会を開催

2020年11月29日(日)、香川県・観音寺市総合コミュニティセンターにおいて会・クラブの労山基金担当者説明会を開催した。参加者20名、ほかに2名の方がウェブ会議で参加してくれた。労山会員の2019年事故件数は330件で、うち愛媛県3件、香川県2件、徳島県2件、高知県0件である。四国地区は、

労山基金の交付申請が大変少なく、全国構成比の1%にも満たない優秀な地区である。

さて、説明会終了後のアンケートによると、「今まで疑問に思っていたことが直接に伺ってよく理解できた」、「第1種基金と第2種基金の違いが分かった」と、総じて理解度が高かった。一方で、「会・クラブへフィードバックするとなると気が重い」、「労山基金の余剰金は小屋に寄付するのも一考ではないか」との声があった。また、ココヘリについて、四国を含めて全国カバーしており、香川県にはココヘリの利用者・ココヘリ労山捜索隊員もいることが確認された。

(今野善伸／労山基金運営委員)

○**自然保護委員会**

リニア反対で国会陳情

労山が運動を展開するリニア計画を中止させる署名活動は、15000筆を超えたので11月26日に国会請願を行った。議員

会館に浦添理事長、竹本自然保護委員長、久保副理事長、山本尚徳理事の4名で出向き、日本共産党の本村伸子・畑野君枝・武田良介の三氏にリニア計画の問題点を説明した。当日の国会質疑でも青木愛氏が本件に触れている。来年の運輸委員会の問題提起する旨の確約をいただいた。

反対署名三万筆を目標に署名活動を始めたが、コロナ禍で目標数に達していない。さらにご協力をお願いする。リニア計画は南アルプスの自然を破壊し、大井川源流の水を枯渇させる。コロナ禍でリモート化が進み、人の移動が減少し、鉄道が赤字経営になるのに、税金を投入したりリニア工事が必要だろうか？人口減少で利用者の増加は見込めない。三兆円を超える借金のつけを子や孫に負わせる工事に皆で反対しよう。

(山本尚徳／全国自然保護委員)

○**ハイキング委員会**

思い通りにいかない毎日

コロナ終息まで先の見えない中、皆さんはどうお過ごしだろうか。連日、都市部の感染状況が放送され、日に日に感染者数が増えている。

先日、埼玉県連盟登山学校の打ち合わせの帰り、駅のホームで山帰りの知人に会った。天気も良く、富士山がきれいに見えたと楽しそうだった。工夫しながら山行活動が行われているようだが、全体として回数は自粛気味で、「公共交通機関を利用せず、自家用車での少人数」と山行の内容が変化している。

年齢が高い会員は、山行自粛をしていると体力の維持が難しい。山筋ゴーゴー体操などによる筋力維持、強化の工夫も必要となってきた。短時間のハイキングでも筋力強化になるといわれているが、なかなかできない、思い通りにはいかない。何かと思えばぐらす今日この頃だ。

(伊藤正勝／全国ハイキング委員)

○遭難対策部

一般道で滑落による
死亡事故発生

2020年で5人目となる死亡事故が発生した。11月7日、男性（和歌山県連盟）が大台ヶ原の一般道から50m下の岩場に滑落し、8日にヘリコプターで救出されたが死亡が確認された。11月5日から12月2日までに届いた事故一報は20件21名。事故数はコロナ禍自粛明けに急増して後に減少傾向にはあるが、依然20件発生している。登攀中の事故が多発し、人工壁・訓練を含むと10件にのぼる。三ツ峠で1ピン上から墜落した事例や六甲山でテラスから15m滑落した事例では、事故者はヘリコプター搬送された。技術や力量不足による事故が散見された。自身を過信して無理しての墜落があると考えている。

（石川昌／全国遭難対策部長）

11月5日から12月2日までに届いた事故一報

事故発生日	年齢	性別	地方連盟	山名	山行形態	事故原因	傷病名
1	10/11	71	女	兵庫	千ヶ峰	無雪期 滑落	下山中、足を滑らせ滑落 左上腕打撲
2	10/11	54	男	岡山	上蒜山	無雪期 転倒	下山中、スリップし膝を捻った 右膝関節内靭帯断裂
3	10/18	63	男	東京	小坂志川	沢登り 体勢	バランスを崩し体勢を立て直し ギックリ腰
4	11/01	58	女	静岡	蓼科山	無雪期 転倒	下山中、転倒しわき腹を打つ 左肋骨骨折
5	11/03	56	女	兵庫	高御位山	無雪期 滑落	下山中、急坂でスリップし滑落 左橈骨遠位端骨折
6	10/18	72	女	茨城	箕輪山	無雪期 転倒	下り悪路で転倒 左肩打撲
7	10/18	78	男	茨城	箕輪山	無雪期 転倒	下り悪路で転倒 左手小指骨折
8	11/07	61	男	和歌山	大台ヶ原	無雪期 滑落	登山道より滑落 死亡
9	11/15	42	女	愛知	伊木山	登攀 滑落	斜面をトラバース中滑落 多発胸椎骨折
10	10/31	64	男	東京	子持山	登攀 転倒	下惨中、岩で膝打ち木を掴む 左肩筋肉損傷
11	11/07	42	女	東京	有笠山	登攀 墜落	墜落時にロープが接触 右膝関節内靭帯断裂
12	11/15	53	男	神奈川	大山	無雪期 転倒	下山中、足を滑らせ転倒 右足下腿部複雑骨折
13	11/19	57	女	兵庫	烏帽子岩	登攀 転倒	2ピン上で墜落岩に激突 右足首骨折
14	11/12	60	男	道央	登別海岸	登攀 墜落	ボルダリングで3m転落 頸椎捻挫
15	10/24	48	男	大阪	室内ジム	人工壁 転落	ボルダリングで3m転落 腰椎圧迫骨折
16	11/15	49	男	神奈川	三ツ峠山	登攀 墜落	1ピン上から墜落、頭部を打つ ヘリ搬送・異常なし
17	11/15	42	女	兵庫	六甲山	登攀 滑落	テラスから15m滑落／ヘリ搬送 右多発肋骨骨折他
18	11/14	68	女	長崎	立神山	訓練 転倒	下山中、石に躓き転倒 右肩打撲
19	11/15	68	男	愛知	権現山	無雪期 転落	クライミング訓練中に転落 右足首打撲
20	11/14	84	女	兵庫	荒地山	無雪期 転倒	何かに足を引掛け転倒 裂傷
21	11/08	52	女	茨城	古賀志山	登攀 滑落	ローダウン中に体を振られ 肋骨骨折

事故一報の受領順で掲載

	墜落	転落	滑落	転倒	体勢
男性	2	2	1	4	1
女性	1	0	5	5	0
合計	3	2	6	9	1

	30代	40代	50代	60代	70代	80代
男性	0	2	2	5	1	0
女性	0	3	4	1	2	1
合計	0	5	6	6	3	1

	無雪期	積雪期	登攀	沢登り	人工壁	訓練
男性	5	0	3	1	1	0
女性	5	0	5	0	0	1
合計	10	0	8	1	1	1

山筋ゴーゴー体操

筋トレ動画を公開中

- ◆室内で1回7分
- ◆最初は無理なく朝・夕に、
慣れたら週3回以上継続が効果的

視聴は…[コチラ](#)→



または [日本勤労者山岳連盟 HP、Information 欄の案内](#)から



山に行く体力・筋力を
維持しよう!

FROM EDITOR

コロナ禍の年の暮れから、新年を複雑な心境で迎えた。年初めの訃報は北ア・後立山エリアの精通者であり、労山元会長の高橋伸行さんのこと、70～80年代に労山を支えた功労者である。また群馬県奥利根に「葉留日野山荘」を立ち上げ、子どもたちへのレクリエーションの施設としても多く活用された。個人的にも大変お世話になりました。心からご冥福をお祈りいたします。（橋口）

伊の著名な登山家リカルド・カシンは古い形式にこだわらずダブルロープやあぶみを活用。38年間で28本の初登ルートを開拓。2009年8月百歳の長寿を全う。同時代を生きた仏のガストン・レビファは超喫煙者。1985年5月肺がんで64歳の生涯を閉じた。ユニークな二人の人生。（田上）

年末寒波の思いがけない大雪を楽しもうと出かけたが、放置していた霜焼けを悪化させてしまった。化膿し足の甲がパンパンに腫れあがり靴も履けなくなった。毎冬お付き合いしている霜焼けなので、たかが霜焼け、と軽く侮ったツケである。（小倉）

人類に激しく迫りくる地球環境危機・気候変動も、世界を危機に陥れている新型コロナウイルスも、本を正せば人類が越えてはならない一線を越え、自然の領域に乱暴に侵入したことによるものだと説いた国連事務総長の演説に、体感的に納得。（鈴木）

今年は例年になく早い時期に雪がたくさん降った。雪国の人々には悪いけれど、今シーズンは2年分の雪山を楽しみたい。それにしてもコロナウイルスは衰えを知らない。いつになったら、マスクなしの生活に戻れるのだろうか。（酒井）

2020年はコロナに振り回された年だった。コロナ禍で起きた社会の様々な変化は、可逆的なものと不可逆的なものと二通りあるだろう。例えばテレワークやネット会議などのデジタル化の波は加速されて戻らないだろう。行く末をしっかりと見極めていきたいと思う。（今野）

登山時報

©禁無断転載

2月号 No.552 2021年1月15日発行

編集長 今野善伸
副編集長 橋口晴彦
編集 酒井正裕、田上千俊、渡辺明（進行）
校正 小倉迪夫、塩田善次郎、鈴木幹雄
DTP・デザイン 来住真太

発行人 浦添嘉徳
編集人 今野善伸
発行 日本勤労者山岳連盟
〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24
TEL 03-3260-6331 メール jwaf@jwaf.jp
印刷 株式会社 ウイング・コア



埼玉県連盟理事長、全国自然保護専門委員

活動は元気に楽しく、これからも頑張ります！

上野司さんとの出会い

運動は苦手な方だと思っ
ます。学生時代は合唱や吹奏楽、
オーケストラなど、もっぱら音
楽関係の部活に入っていました。
しかし、遠足で行った奥武蔵の
山や尾瀬ヶ原での林間学校は楽
しい思い出です。また、地図を
見るのが好きで、昭和50年頃に
流行ったオリエンテーリングの
パーマネットコースを歩いたり
していました。

山を始めたきっかけは、小中
学校の先輩である上野司さん
（※）との出会いです。彼の弟さ
んと同級生だった縁で、一緒に
群馬県片品村にあるログハウス
を造ることとなり、その後、上
野さんが埼玉県北本市で開いた
学習塾に私も携わることになり
ました。冒険教室の側面をもつ

たユニークな学習塾で、私も登

山や沢登り、キャンプやスキー
等を引率する側になり、必然的
に山に出掛ける機会が増えて
いったわけです。そして、夏の
北アルプスや東北の紅葉の山々
に魅せられました。岩などのア
ルパイン系は全くダメですが、
あと10数座となった日本百名山
の完登はなんとか達成したいと
思っています。

労山との関わり

20年前、上野さんらと共に北

本山の会の創立メンバーとなっ
たことが私と労山との出会いで
す。しばらくは労山の活動を尊
敬の眼差しで見つめているばか
りでしたが、思うところあって
一念発起し2016年度から埼
玉県連盟の理事に就任しました。

同年、自然保護担当として初め
て宮城県石巻市で開催された自
然保護集会に参加し、東日本大
震災に被災しながらも全力で取
り組んでおられる石巻労山はじ
め宮城県連盟の方々の熱い思い
に触れ、労山の仲間ってすごい！
私も頑張らねばと、強く思いまし
た。

それからは埼玉県連盟の理事
として全国自然保護の会議や関
東ブロックの集会などに足しげ
く通い、たくさんさんの素晴らしい
仲間と出会うことができました。
本当に嬉しく思っています。

労山は諸先輩のためまぬ努力で
創立60周年を迎えました。この
歴史に新たな1ページを刻める
よう、埼玉県連盟理事長、全国
自然保護専門委員として、微力
ながら元気に楽しく活動してい
きたいと思っています。

瀬下啓司さん

1962年東京都出身。埼玉県北本市
で仲間と学習塾を営む。土日や夏休み
などには野外活動（北アルプス縦走や
北海道キャンプ等）を行うユニークな
教育を展開。現在は医療機器配送のサ
ラリーマン。2019年度より全国連
盟自然保護専門委員、2020年度より
埼玉県連盟理事長。北本山の会・日
進山岳会所属。



Seshita Keiji

地図読み 迷入

監修・村越真
宮内佐季子
小泉成行

Lesson 140

道が多い里山でのナビゲーション

下の地図は、京都市の東にある瓜生山周辺の地理院地図で、縮尺は1:20000です。この辺りでは登山道の整備が進み、15年前に比べると歩きやすい道が増えました。ということは、一方で（深刻ではないにしても）道迷いが起きやすくなったと言い換えることもできます。主な登山道には道標があるので、気を付けて歩いていれば問題なく歩けるでしょう。しかし、主要でない道には標識がないため、標識ありきで歩いていると心細くなったり、分岐でどちらに行けばいいか分からなくなることもあります。今回は、瓜生山（a地点）からピンクの道で下山する場合のナビゲーションについて考えます。



【問題】

次頁の解説文の（ア）～（ケ）に当てはまる地点を地図内のa～hから選んで解説文を完成させてください。ピンクの道も、ピンクの道から途中で分岐する道も、だいたい正しく描かれていて、地図には描かれていない道もあるものとします。



【解説文】

コース周辺の尾根に橙色の線、谷に水色の線を引くと、左ページの図のようになる。(尾根線が明瞭でない部分には敢えて線を引いていない)

(ア) から (イ) は、はっきりした谷に沿って下る。(イ) の周辺で谷の幅が広く谷線もはっきりしなくなると、道は右手に見える尾根の方へ斜めに進み、(ウ) で尾根に出る。(ウ) の尾根は、(ウ) より上では傾斜が急だが、(ウ) より下では傾斜が緩やかで明瞭な尾根になる。(ウ) は道の分岐だが、

進みたい道は斜め後ろから合流していて気づきにくいかもしれないので、注意したい。(イ)、(ウ) 周辺の登山道は本当にこのようなつながり方をしているのか疑っておきたい。なぜなら、c で谷からそれた登山道が少し下でまた谷に戻ってきているからだ。ひよっとする

とこの谷沿いをずっと下る道もあるかもしれない。そう考えると、少し上にある谷の出合いからの距離を見て (イ) を確実にとらえるようにしたり、さらに谷を下りすぎると、谷が再び明瞭で深くなるということも読み取っておきたい。

(エ) から (オ) は急斜面の中心にあるアップダウンのほとんどない道を進む。1本隣の尾根まで横移動する感じだ。斜面は、右手が高く左手が低い。

それ以外の区間は尾根道で、殆どが下りか平坦で、明確な登りは一か所、(カ) から標高差200m程度の登りがあるのみである。

一般的に尾根線には地図に描かれていない道があることも多いので、ルート以外の方向にも尾根がのびている地点では、間違った尾根へ進まないために確実にその地点を見つけない。もちろん、道の分岐が地図に出ていない分岐かどうかも地形その他の情報から判断する必要はある。そのためには、目指す道の分岐もしくは尾根の分岐

がどのような場所であるか事前読み取っておくことが重要である。

例えば (キ) は比較的急な下りが終わって尾根が平らになる場所で、尾根が大きく左に方向を変えている。(ク) は50mほど平らでまっすぐに尾根の先で尾根が大きく左右に分岐している場所、というように考えていれば見つけられるだろう。

難しいのは (ケ) である。ルートとは違う方向にのびる尾根だけが明瞭で、他に分かりやすい地形の特徴はない。もし左手に同じぐらいの高さのピークが見えればラックキーだが、現地に行ってみなければ植生も分からないため、あてにしている尾根の分岐から距離を測るなどして見当をつけた方が良いだろう。

- 【解答】 (ア) b (イ) c (ウ) d
(エ) d (オ) e (カ) h
(キ) b (ク) f (ケ) g



労山をつなぐ
ネットワーク
山の仲間を結ぶ
会・クラブ紹介

24

鹿児島勤労者山岳会

鹿児島県勤労者山岳連盟

現在

我が会では、月例で会が主催する山行を行っているが、その礎となっているのが「グループ制」である。会員を6つのグループに編成し、各グループが年に2回の山行を企画・実施する体制で、かつては一部の会員に偏りがちであった山行企画の負担を平準化することが主たる目的であったが、「全員の参加意識の醸成」「次世代のリーダーの育成」「新入会員の融和」など嬉しい副産物もあった。

自主山行が盛んであることも我が会の特長である。年齢・体

力、嗜好に応じて「街歩き」「近隣の低山ハイク」から「縦走」「岩登り」「沢登り」そして「海外トレッキング」まで幅広いフィールドでの山行が行われている。ちなみにこの半年に行われた自主山行は95回、延べ357名が参加している。会報誌が充実していることも自慢しておきたい。2020年12月



鬼岳クライミング。錦江湾と開聞岳を望む

山の荷はみんなで背負って



292号を迎えた
会報誌。会員の力
の結集！

南国鹿児島
の夏だが、沢の
水は冷たい！

設立 50 周年記念山行
(高隈山・御岳)



一年会の
一コマ。薩摩
おごじよの
威勢良さ！

現在、月刊の会報誌「噴煙」は292号を迎えている。「噴煙」では「山行予定」「山行報告」「運営委員会が決められたこと」などが紹介され、会員間の親睦、連絡に貢献している。

山行以外の行事が盛りであることも紹介している。

多くの例にもれず我が会の課題は、「若年層会員の減少」と「リーダーの養成」である。ベテラン会員が健康上の理由で退会しリーダーを務められる会員が減っている中、それに代わられる若年会員が少ない。その解決策

これから

紹介する教室を開催し、また山行届の提出が徹底されている。山行届や入山・下山連絡は電子メールで届け出て山行管理者が確認している。万が一に備える体制は充実していると自負している。

他の会と同様、我が会が何よりも心掛けていることは「安全」な山行である。そのために、「読図・コンパスの使い方」「テピング」「山行計画の方法」などを紹介する教室を開催し、また山行届の提出が徹底されている。山行届や入山・下山連絡は電子メールで届け出て山行管理者が確認している。万が一に備える体制は充実していると自負している。

在県の多くの山岳会が、ハイキング、尾根歩き、岩登りなどに特化し分裂する中で、我が会は「総合山岳会」であることを標榜、そして堅持している。

いずこの組織も同じように課題はあるが、まさに「山の荷はみんなで背負って」を合言葉にこれからの鹿児島勤労者山岳会をますます発展させて行きたい。(山下紳市/鹿児島勤労者山岳会)

ワイルドな低山 最高峰は 313.6 m

されど侮るなかれ。
身体も心も整えよ！

野木山想会

船橋誉夫、渡部セイ子



大小山

関東平野の北端の山並みに、「大小」の文字を掲げた山がある。その字の下方に、阿夫利神(神社)が鎮座され、そこが3コースに分かれる大小山登山口だ。大小山へは、道標に従って登って行くと「大小」の真下に出る。そこから鉄梯子をのぼり分岐を右に行くと到着するが、さらに北にピーク(313.6m)が見え、これが大小山の最高峰で妙義山とも銘打たれている。

今回のコースは、妙義山に直接登る。そこから西北西に馬蹄形に連なる稜線を、その尽きるころの大坊山まで、反時計回りに進み、一度下の集落まで降りて横切り、やまゆり学園登山口から、また大小山に登り上げる、という6〜7時間ほどのコースである。

山の様相は、概ね堆積岩で占められ、その層は造山運動の際にたくさんの歪みやねじれを起こし、斜めに走り歪曲しては行く手に現れる。道中、クライミングの要素を求められる4箇所



の堆積岩塊をクリアして岩層の道を進む。2箇所岩壁を越えると妙義山で、これが本コースの一つ目のピークで最高峰である。関八州を眺め、稜線の先にある大坊山を確認しよう。これから10箇所以上あるピークを越えて進むことになる。

越床峠を過ぎると、番屋なる休憩所を右に見て、「シルバークース」の立て札がある巻き道は意地でも避けて、何箇所かピークを越えると大坊山に出る。広い境内の跡はかつての隆盛を偲ばせる。ここのイケメン狍犬は見逃すなかれ。

やまゆり学園登山口から、鞭打って再び大小山に登り返す。数えて12番目のピークになろうか。大小山を下ると振り出しに戻る。所要7時間ぐらいの、低山ながらアルペンムードを感じさせる山でもある。

※あしかがフラワーパーク駅から徒歩15分の登山口(NHKアンテナコース入口)もあり、大小山を囲むいろいろなコースがあるので要確認。妙義山山頂東斜面及び前大小山南斜面は特に危険。不安な方は巻き道を利用すること。あしかがフラワーパーク駅と富田駅の間付近には、栗田美術館がある

⊗ 富田駅から2.2km・徒歩30分で阿夫利神社

① 1:25000 足利北部・田沼・足利南部・佐野

⊗ 交通 ④ 地形図

vol.97



影の大切さ、位置

絵の中に影があるとない
とでは、絵の良さがまったく
変わってきます。

影は絵の中心にせず、
全体の2分の1を超えない
ようにすると表現がうまく
いきます。筒などで見ると
わかりますが、一度にその
物の影まで描くといいです。

よく乾かしてからもう一
回影を足すのもいい方法で
す。色を塗る前に影を描く
ことも、絵を上手になるコ
ツかもしれません。



影あり

影なし

筒



あらかると

雪山展望

石井光造

コロナであけてしまった正月を
過ぎ、さて山へ、と思うと年齢と
体力を考え、目指す山は少なくなっ
た。

かつて行った展望のよい山で、
雪の時期でも楽に上れた記憶があ
るのは、茅野から杖突峠を経由し
て登った守屋山がある。一月下旬
だったが、かんじきもアイゼンも
付けず、つぼ足でラッセルして登
れた。山頂からは、一番近くに八ヶ
岳全山、遠くに白く連なる北アル
プス、意外にはつきり見えたのが
中央アルプス（右写真）の山々だっ
た。

雪山が近くに見えた記憶が強
かったのは、長野県中川村の陣馬
形山。山頂直下の駐車場まで車で
入れて、簡単に登れてしまった。
冬でも車で行けた記録がいくつも
あったので、意外に道路の積雪が
少ないらしい。

南アルプスは白い連なりを見せ、
中でも私のとっておきの二兎山が
一番近いのに感激、正面には木曾
駒ヶ岳の千畳敷カールが大きく見
えた（左写真）。

No.229

日本一キケンな国宝って
知っていますか？

笹原芳樹

元カモシカスポーツ本店店長

写真2

軽量、コンパクトな携帯トイレ



右の2つは100円ショップの物で、男女兼用のオシッコ用。重量16g。左が本誌紹介の「エピスタレスキュー」ミニマセット。¥300、重量31g。

写真3

ユニチャーム、ライフフリー男性用
さわやかうす型パッド



写真は20cc用。他に10、80、120、200、250cc用がある。ドラッグストア等で販売している。私も最初は使用にあたり抵抗もあったが、目立たないし、何たって安心ですぞ。

鳥取県、三朝村の三徳山、三佛寺の奥ノ院である投入堂が、そんな風と呼ばれています。

去年の11月にも行きました。3年前には山道入口に救

急車が来ていて、ケガ人を搬出してました。

この山は修行の場で、木の根や岩やクサリをよじ登る箇所もある、そこそこ険しい山なのです。

。程厳しい道ではないですが

この三徳山には、国宝・投入堂の他、お堂があちこちに点在しており、いずれも国県指定の文化財もしくは重要文化財ばかりで、言い方が変わりますが、山岳仏教のテーマパークみたいな場所です。そんな所ですから山中での食事はダメだし、トイレにも困ってしまいます。

た。そんな時に役立つのが、写真2のコンパクトで軽量の携帯トイレです。特に一番左の「エピスタレスキュー」は、この小ささで大小両方に使用可能で、価格も300円と安価。万が一のためにザックにしのばせておけば安心でしょう。もちろん従来から販売されているハイマウント社のサニタクリーンの携帯トイレは、しっかりしていて超防臭チャック袋は臭うことがほとんどなくベストです。

写真1
三徳山三佛寺奥ノ院 国宝・投入堂



これが日本一キケンな国宝だ。年間に数件の事故があるらしいが、人生一度は見ておくべきと思う。感動することまちがいなし。山麓の三朝温泉はラジウム温泉として知られ、これまたすばらしい。

合は立ち入り禁止になったり、入山は2人以上、履物はチェックもあり、滑りにくい靴でないといけない(有料500円)を使用します。まあ岩場を普通に通過できる登山者なら、そ

参拝道入口と境内裏手の登山口にそれぞれトイレはあるものの、今回はうっかり寄らなかつたんです。下山の途中から、もうガマンの限界でし

しかし、登山者(観光客)が多いこの山では用足しをそこらでやるのは困難かもしれません。私も年のせいかトイレが近くなり、ガマンしていると、たまに「ちよいもれ」をしちゃいます。そんな時、男性用さわやかパッド(写真3)がとても重宝しています。女性用は色々ありますよ、が、心配な男性諸君、これは安心ですよ。



大事なものを、 揃っています。

「登山用品専門店」だからこそ出来る品揃えと接客サービスで安全快適な山行をサポート。



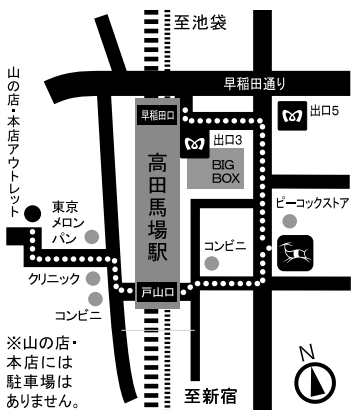
美味しいコーヒーと選りすぐりの登山用品。
山が大好きなスタッフ。カモシカのお約束。

カモシカ 通販

＼オンラインショップ24hrオープン！/
こだわりアイテムと充実の品ぞろえをネットから！

山の店・本店

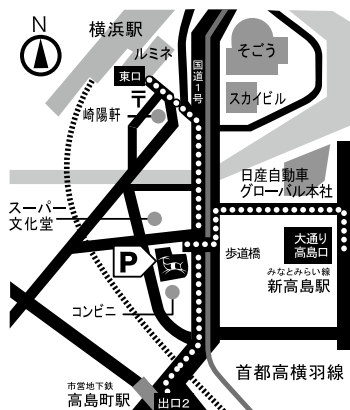
JR高田馬場駅から徒歩3分



※山の店・本店には駐車場はありません。

山の店・横浜店

JR横浜駅東口から徒歩5分



山の店・松本店

松本ICから約6km



登山用品専門店

カモシカスポーツ

OPEN 11:00(松本店のみ10:30) CLOSE 20:00(月~金)/19:00(土・日・祝)

- 山の店・本店 TEL03-3232-1121 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-28-6・2F
- 山の店・横浜店 TEL045-440-0711 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-32横浜東口・ウイスポーツビル1F
- 山の店・松本店 TEL0263-48-2424 〒390-1242 長野県松本市和田4478-1

日本勤労者山岳連盟 60年の歩みがよくわかる記念誌と年表ができました

60周年記念講演会とレセプションでお渡しした、記念誌「労山の60年」と「60年史年表」を希望する皆さんにお分けします



労山の60年

主な項目

- 第一章 労山の誕生と確立 1960～1969年
- 第二章 急速な会員拡大と諸分野の活動の確立 1970～1979年
- 第三章 一時的停滞を乗り越えて 1980～1989年
- 第四章 中高年登山ブームのなかで 1990～1999年
- 第五章 労山の会員数2万人突破 2000～2009年
- 第六章 新しい発展をめざして 2010年～
(付) 略年表、趣意書、歴代役員など

1冊 500円 (送料込)

A4判 120ページ (手渡しの場合は400円)

60年史年表

1冊 200円 (送料込)

A4判 74ページ (手渡しの場合も同額)

セットで購入の場合

1セット 600円 (送料込) (手渡しの場合は500円)
※上記の価格は、何冊ご注文いただいても同一です。

お申し込みは全国連盟事務局まで

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24号
TEL 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

メール jwaf@jwaf.jp